

Open Facility Symposium

2021.1.22 Fri 13:00-18:00 (受付 12:30-)

オンライン開催／事前参加申込制／参加無料

北海道大学オープンファシリティシンポジウムは、今年度で開催 8 回目を迎えます。

今回は、令和 2 年度採択の先端研究基盤共用促進事業「北大コアファシリティ構想」および同年度採択の「先端研究設備整備補助事業（研究活動再開等のための研究設備の遠隔化・自動化による環境整備）」の初年度報告を行います。現在、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動、働き方、研究・教育活動など様々な面で変革が求められています。文部科学省、他大学の関係者にもご参加いただき、ニューノーマル時代における新たな研究・教育活動の在り方を考える場を設けさせていただきます。

ー プログラム ー

- 13:00 開会の辞
-13:05
- 13:05 基調講演 (質疑 10 分)
-13:40 文部科学省 科学技術・学術政策局 研究開発基盤課
- 13:40 講演
-13:55 『先端研究基盤共用促進事業 北大コアファシリティ構想事業の概要』
網塚 浩 北海道大学グローバルファシリティセンター センター長
- 13:55 講演
-14:10 『北大コアファシリティ構想事業 技術支援人材育成プログラムについて (仮)』
五十嵐 敏文 北海道大学技術支援本部 副本部長
(質疑応答)
- 14:25 招待講演 (質疑 10 分)
-14:55 『先端研究基盤共用促進事業 東工大コアファシリティ構想』
江端 新吾 東京工業大学 戦略的経営オフィス 教授 / 総括理事・副学長 特別補佐
／内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付 上席科学技術政策フェロー
- 15:10 令和 2 年度 GFC 事業経過報告 (質疑 10 分)
-16:20
- GFC 事業推進室
 - オープンファシリティ部門
 - 機器分析受託部門
 - 試作ソリューション部門
 - 設備リユース部門
 - 国際連携推進部門
- 16:35 パネルディスカッション
-17:55 『ニューノーマル時代の新たな研究・教育活動の在り方を考える』
- 【モデレーター】 ● 網塚 浩 北海道大学 GFC センター長
- 【パネリスト】 ● 文部科学省 科学技術・学術政策局 研究開発基盤課
● 江端 新吾 東京工業大学 戦略的経営オフィス 教授 / 総括理事・副学長 特別補佐
● 五十嵐 敏文 北海道大学 技術支援本部 副本部長
● 出村 誠 北海道大学 先端生命科学研究所 教授
● 大谷 文章 北海道大学 触媒科学研究所 教授
● 佐々木 隆太 北海道大学 GFC 副センター長
- 17:55 閉会の辞
-18:00

申込方法 ※ 締切：2021 年 1 月 15 日 (金)

右の QR コードより必要事項を入力の上お申込みください

***当日参加の受付は行いません。事前の参加申込をお願いいたします。**

お申込みいただいた方全員に、後日 WEB 配信接続 URL をお送りいたします



お問い合わせ

北海道大学グローバルファシリティセンター (担当：中村)

e-mail : event@gfc.hokudai.ac.jp